

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時には必ずしも、非常口から避難ができるとは限らない。様々な状況を想定し、訓練をしておかなければ、入居者の生命は守れない。また、地域との協力体制も完全とはいえない面もあり、再確認しておく必要がある。	災害時における地域との協力体制の整備と、様々な災害を想定しての避難誘導訓練を実施することで、いざという時に慌てず確実な避難誘導ができる。	運営推進会議で議題として取り上げ、近隣住民への周知や、消防団、消防署との連携についても確認をし、協力体制を築く。また、避難訓練では、夜勤時を想定したり、窓からの誘導訓練を行うなど、様々な場面を想定して、災害に備える。	10ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。